

花づくりボランティアの活動報告について

地域医療連携室

七尾病院では職員有志による花づくりボランティアを行っています。毎年楽しみにしていただいている患者さまやご家族も多いかと思いますが、今年の活動が始まりましたので報告いたします。

昨年11月に七尾湾からの道路、市道西湊99号線の開通に伴い花壇も少し狭くなりましたが、3月下旬頃から正面駐車場付近には春の訪れを祝うかのように、花づくりの幕開けとして、チューリップ、ラナンキュラス、アネモネ、スイートピー、百合類が咲き誇りました。



春の花も見頃を過ぎ、5月下旬から6月上旬にかけて職員有志により、夏から秋に見頃を迎える花として、サルビア、日々草、マリーゴールド、朝顔、西洋朝顔、ダリア、ポチュラカ、キキョウナデシコ、メランポジウム、コスモス、黄花コスモス、ひまわり、インパチェンスなどを植えました。

また、外来中庭ではサフィニア、ベゴニア、インパチェンスを育てています。当院に足をお運びの際は、多種のカメが甲羅干ししながらお迎えしていますので中庭もご覧いただければと思います。



昨年からはじめたグリーンカーテンでは、今年は種類を増やし、ゴーヤ、西洋朝顔、ひょうたんを育てています。まだまだカーテンとまでは言えませんがこれからぐんぐんと成長していくと思いますので、注目してみてください。



このように、今年も多くの方に楽しんでいただける、また、癒しの一助となれるよう昨年以上に趣向をこらした花づくりに挑戦しています。花が咲き誇った頃にあらためて報告させていただきます。